

サイドデスク

この度は、当社製品をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。
本説明書を組み立ての前に必ずお読みの上、正しくお取り扱い下さいませようお願いいたします。
また、本書を大切に保管して下さい。

組み立て時のご注意！

- 組み立てる際は、指先などを傷付けないよう、手袋等を着用して下さい。
- 開封する際は、カッターナイフなどで本体を傷付けないよう十分ご注意下さい。
- 工具類の取り扱いには、十分ご注意下さい。
- 組み立ての際はお子さまに注意し、なるべく広い場所で行って下さい。
- 組立説明書に従って組み立てて下さい。組み立て手順を間違えると、組み立たない場合があります。
- 組み立て手順に従い、ネジ等で確実に止めて下さい。不十分ですと、製品が破損したりケガをする恐れがあります。

※ 部材や床などにキズが付かないよう、ダンボールや毛布等を敷いて組み立てて下さい。

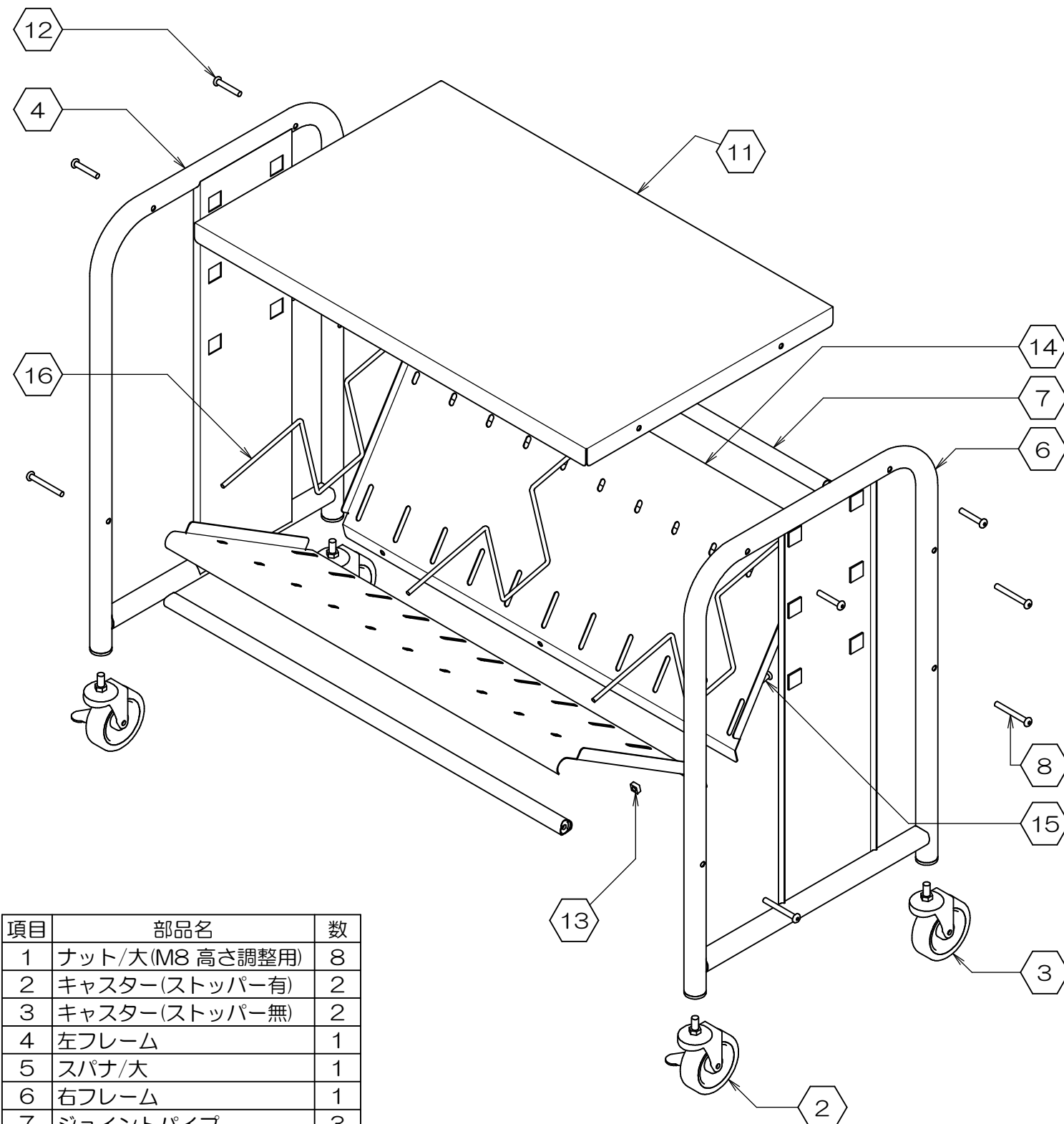
使用時のご注意！

- 移動の際は、必ず二人以上で行って下さい。
- ★ 運搬目的では使用しないで下さい。転倒したり、キャスターが破損して、倒れてケガをする恐れがあります。
- ★ 段差等は、本製品を引っ張り上げるようにして越えて下さい。無理に段差等を越えますと、転倒したり、キャスターが破損して、倒れてケガをする恐れがあります。
- ★ カーペット上で移動させる場合は、必ずゆっくりと行って下さい。転倒したり、キャスターが破損して、倒れてケガをする恐れがあります。
- ★ キャスターのネジは、定期的に締め直して下さい。緩んだままで使用しますと、転倒したり、キャスターが破損して、倒れてケガをする恐れがあります。
- 本製品に乗ったり、重いものを引っ掛けたり、耐荷重以上のものを載せたりしないで下さい。転倒したり、壊れてケガをする恐れがあります。
- キャスターのストッパーをロックした状態で、無理に移動させないで下さい。破損の原因になります。
- 高温のものを直接当てたりしないで下さい。塗装面が変色したり、剥がれることがあります。
- 直射日光や冷暖房器具の風を直接当てないで下さい。歪んだり変色したりすることがあります。
- 分解や改造をしないで下さい。破損したりケガをする恐れがあります。
- 異常を見つけたらそのまま使用せず、製造元へご連絡下さい。

※ 改善のため、予告無く仕様を変更することがあります。

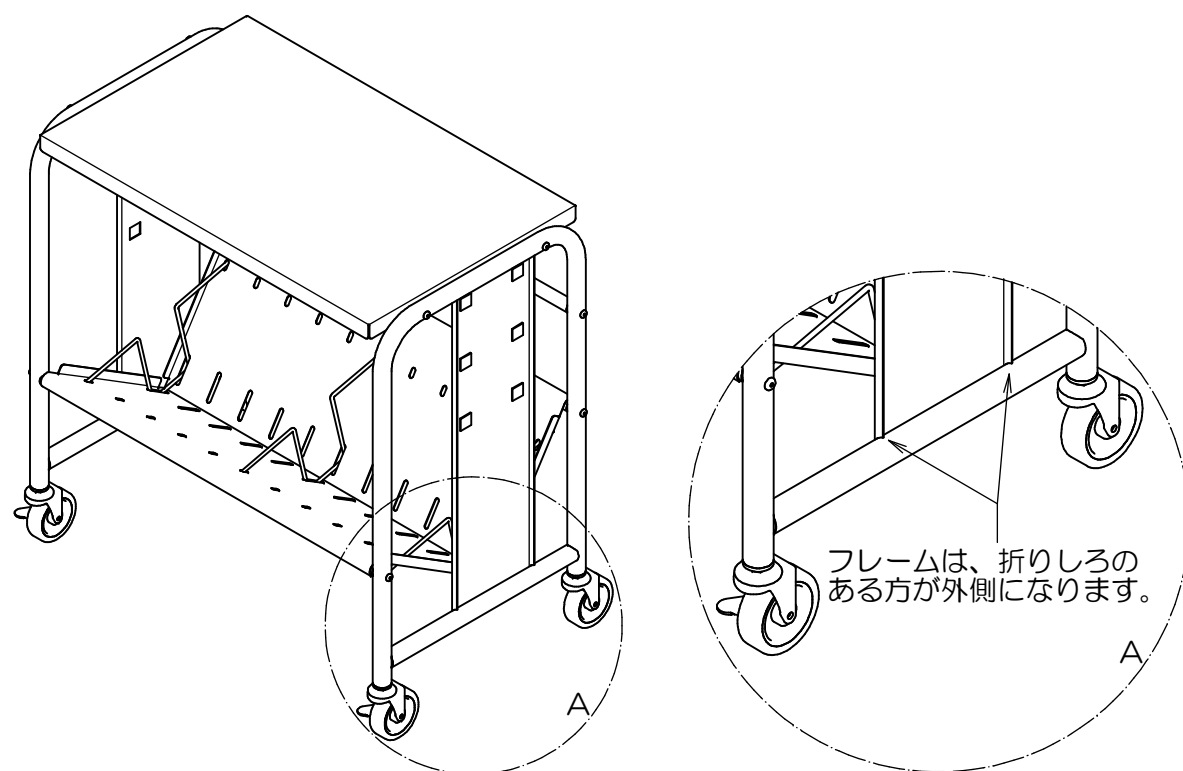
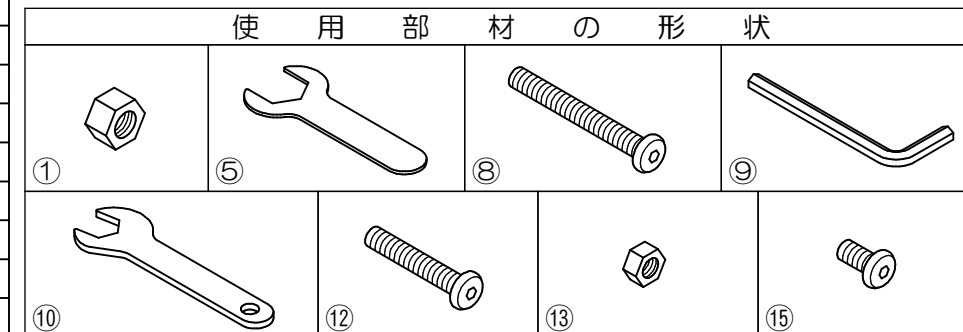


組み立てる前に、各部品を確認して下さい。



項目	部品名	数
1	ナット/大(M8 高さ調整用)	8
2	キャスター(ストッパー有)	2
3	キャスター(ストッパー無)	2
4	左フレーム	1
5	スパナ/大	1
6	右フレーム	1
7	ジョイントパイプ	3
8	ネジ/大(M6x48)	6
9	六角レンチ	1
10	スパナ/小	1
11	天板	1
12	ネジ/中(M6x36)	4
13	ナット/小(M6)	7
14	棚板	2
15	ネジ/小(M6x12)	3
16	仕切りロッド	3

使用部材の形状



製品仕様 外形寸法：幅712mm×奥行455mm×高700mm
重量：12.1kg 耐荷重：天板＝等分布30kg、V棚＝等分布30kg
主要材料：スチール
表面処理：スチール＝パウダー塗装

K0711-R1
Made in Taiwan

お問い合わせ先
販売元：株式会社 林製作所 072-960-0500
〒578-0925 東大阪市稲葉1-4-50
ホームページURL：http://www.hayashi-yumeita.com/

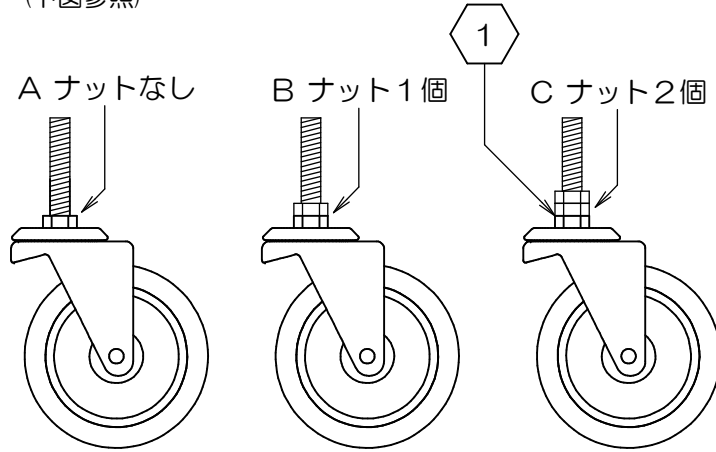
1. キャスターの高さ調整

● ご使用のデスクの天板と高さを揃えるために、高さ調整ナットを使用することで、製品の高さを3段階に変更することが出来ます。

- まず最初に、お手持ちのデスクの高さを測定します。
- 以下の表の[製品の高さ]を確認し、お手持ちのデスクの高さと最も近い①ナット/大の必要数を割り出します。

項目	ナットの個数	製品の高さ
A	なし	694mm
B	1個	700mm
C	2個	706mm

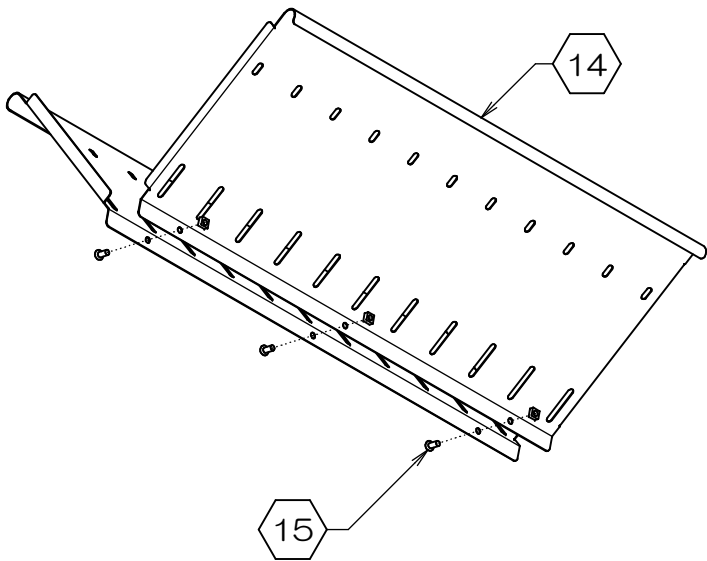
- 必要個数のナット/大を、4つすべての②③キャスターに取り付けます。(下図参照)



4. V棚の組み立て

- 下図を参考に、⑭棚板2枚を⑮ネジ/小とナット/小でしっかりと固定します。(付属の六角レンチとスパナ/小をご使用下さい)

※ 抜け止め効果のあるナットを使用しているため、締め込み時に固く感じる場合があります。

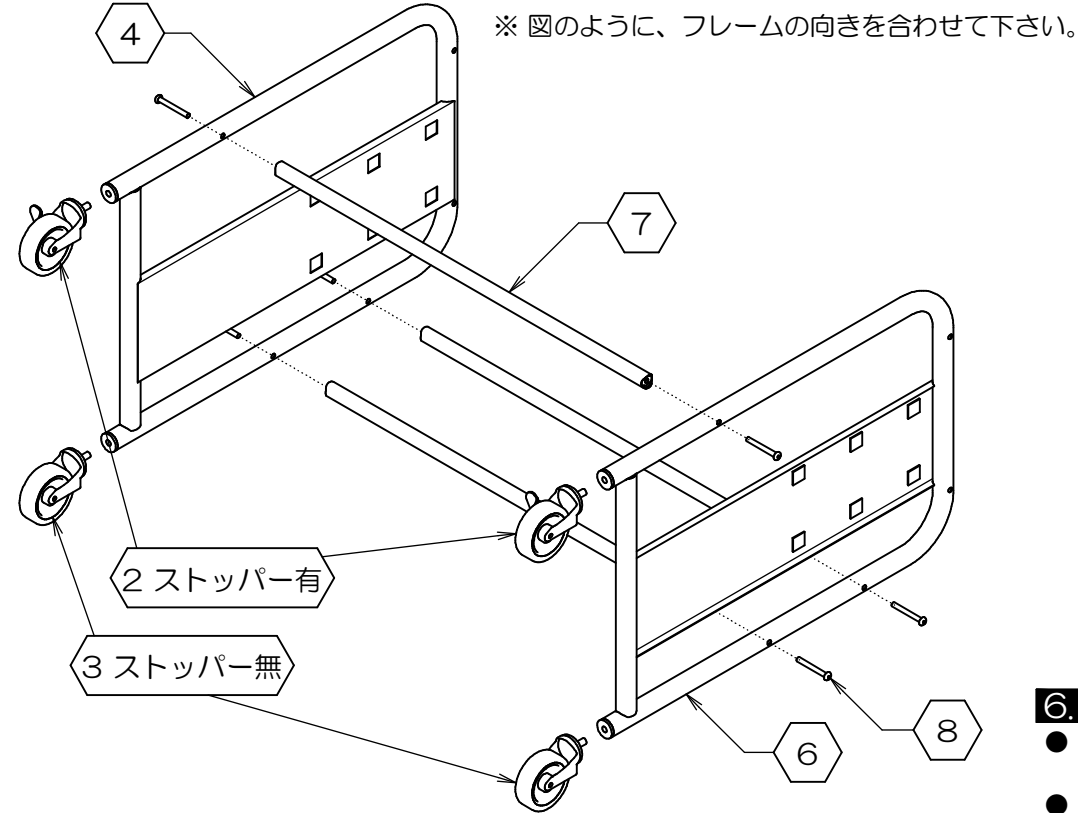


2. フレームの組み立て

※ 図のように、寝かせて組み立てると作業が楽になります。

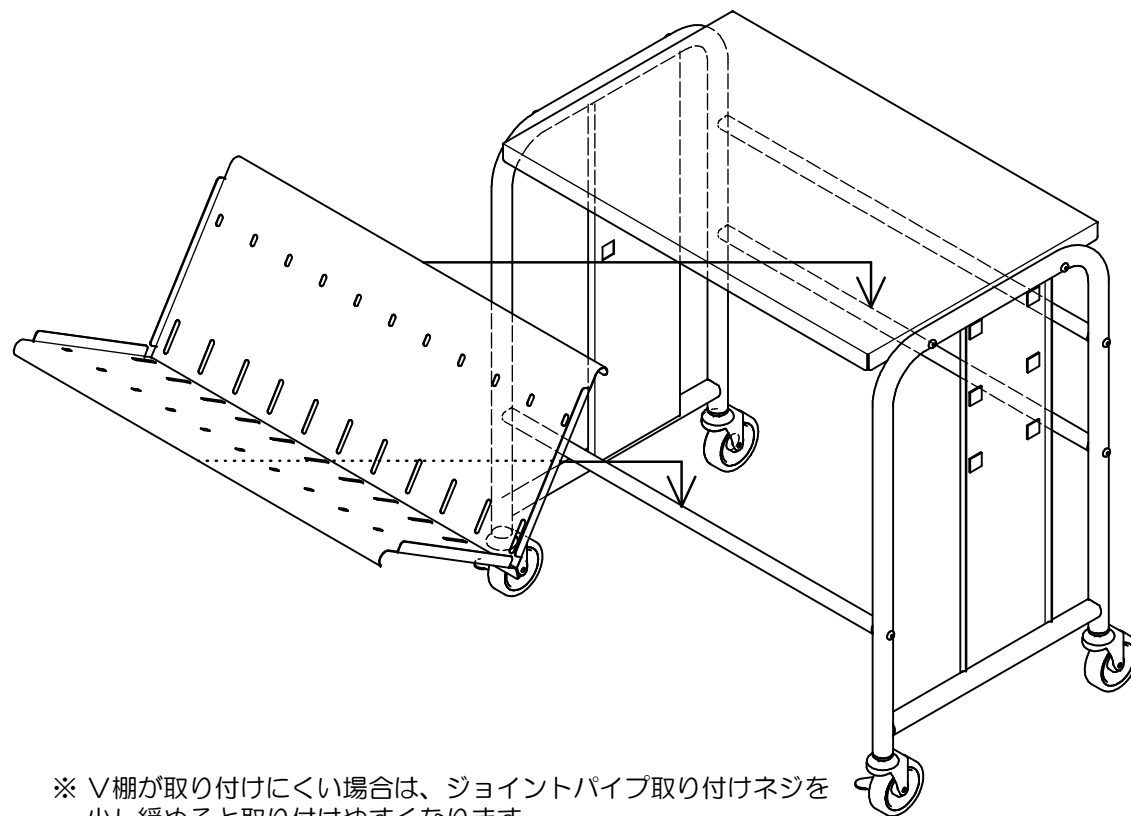
※ フレームの左右を間違えないようにして下さい。

- 下図を参考に、④左フレームに前項で準備した4つのキャスターを、付属の⑤スパナ/大でしっかりと固定します。
- 同様に、⑥右フレームにもキャスターを取り付けます。
- 左右のフレームと⑦ジョイントパイプ3本を、⑧ネジ/大で仮留めします。(付属の⑨六角レンチをご使用下さい)



5. V棚の取り付け

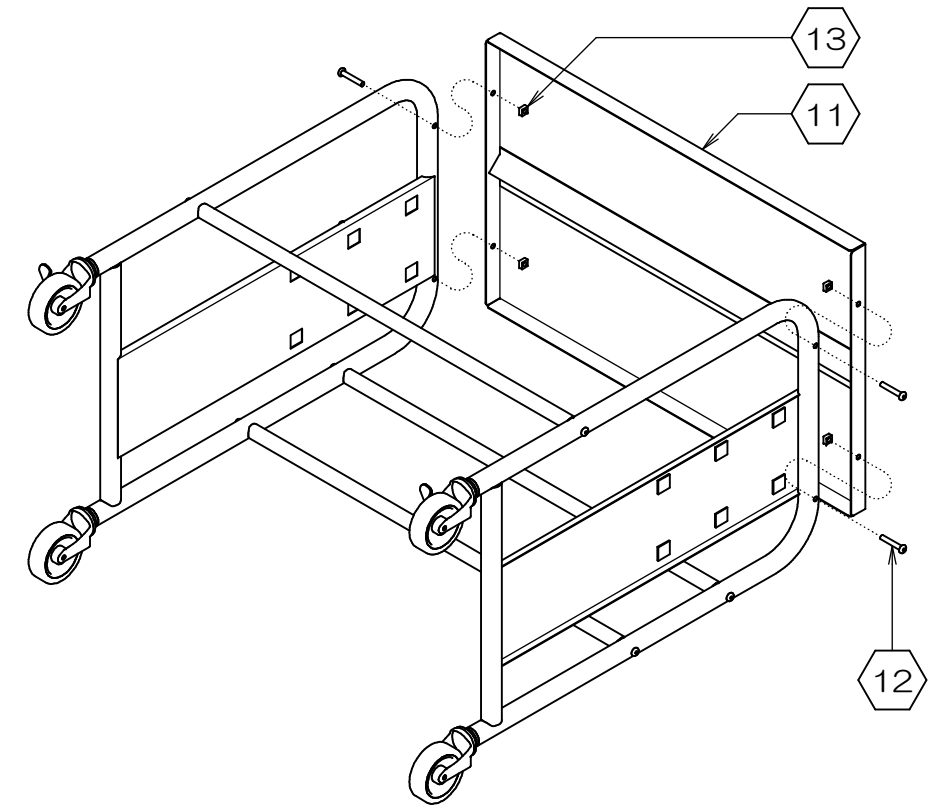
- 本体を起こします。
- 前項で仮組したV棚のどちらか一方を、ジョイントパイプに引っ掛けます。(後ろ側は、下段のジョイントパイプに引っ掛けます)
- 次に、反対側を引っ掛けて取り付けます。



※ V棚が取り付けにくい場合は、ジョイントパイプ取り付けネジを少し緩めると取り付けやすくなります。

3. 天板の取り付け

- 六角レンチと⑩スパナ/小を使用し、⑪天板と本体を、⑫ネジ/中と⑬ナット/小で仮留めします。
- ※ 抜け止め効果のあるナットを使用しているため、締め込み時に固く感じる場合があります。



6. 完成です

- 仮留めしていたすべてのネジを、バランスを整えながらしっかりと増し締めします。
- お好みの場所に、⑯仕切りロッドを取り付けていきます。
- ① コの字部分を軽く握ります。(強く握りすぎると変形しますので、ご注意ください)
- ② 一方の先端部分を、V棚に差し込みます。
- ③ 下図Bを参考に、角の部分をV棚に差し込みます。次に、もう一方の角もV棚に差し込みます。
- ④ V棚をキズ付けないように、ゆっくりと反対側の先端を差し込みます。
- 最後に、ネジ等が緩んでいないか確認して下さい。緩んでいる場合は、締め直して下さい。

